

第39回溶融塩化学討論会

- ・主催：電気化学会溶融塩委員会
- ・協賛：日本化学会、日本金属学会、日本鉄鋼協会、日本原子力学会、日本希土類学会、応用物理学会、日本熱物性学会、表面技術協会、日本セラミックス協会、軽金属学会、資源・素材学会、高分子学会、イオン液体研究会、電池技術委員会、電気化学会東北支部
- ・日時：平成19年11月29日(木)～30日(金)
- ・場所：ホテル松島大観荘(〒981-0213 宮城県宮城郡松島町松島字犬田 10-76) 電話 022-354-2161
<http://www.taikanso.co.jp/>

講演募集内容：溶融塩、イオン液体、スラグ・ガラス、固体電解質、液体金属などを対象とし、1) 構造・物性、2) 計算科学、3) 電解プロセス、4) エネルギー変換・貯蔵、5) 高温・高圧反応、6) 表面処理、7) リサイクル・廃棄物処理、8) 材料合成、などに関する幅広い分野の講演を募集。発表形式 口頭発表(発表15分、討論5分、日本語あるいは英語)原則として20分の口頭発表。申込件数によっては発表時間の短縮をお願いする場合があります。また、英語のセッションを設ける予定ですので、英語での発表、外国人の参加も歓迎します。

講演申込締切 9月7日(金)

(1) 申込者氏名、(2) 申込者連絡先(住所、TEL、FAX、メールアドレス等)、(3) 講演題目、所属名、発表者氏名(登壇者に)、(4) 200字程度の講演概要を、下記討論会 web サイトより、お申込み下さい。(web 申込みの出来ない方は、下記事務局まで電子メール、郵便でご連絡下さい)。ホテル予約の都合上、予定される参加者の人数・氏名・性別と懇親会・宿泊の有無を、この時点でお知らせ下さい。参加登録時における変更は可能です。

要旨原稿締切 10月19日(金)

参加登録締切 11月2日(金)

講演・要旨原稿・参加登録申込は溶融塩委員会のHP(<http://msc.electrochem.jp/>)をご覧ください。参加費(講演要旨集1冊、懇親会・宿泊を含みます、税込み) 会員(協賛学協会員を含む) 19,000円(20,000円)、学生 13,000円(14,000円)、非会員 21,000円(23,000円)、カッコ内は予約無。講演要旨集のみ：会員・学生 3,000円、非会員 4,000円(税込み)。30日(金)の昼食は1,000円です、合わせてお申し込み下さい。また、前日からの宿泊(個室 or 二人部屋、朝食付きで7,350円～、希望により夕食膳も用意可)を希望される方は斡旋致しますので、お早めにお申し込み下さい。参加費は郵便振替(名称=第39回溶融塩化学討論会、口座番号=02260-8-89871)でご送金下さい。尚、この案内状をプリントし、窓口に提示すると送金手数料は加入者負担になります。懇親会に参加されない方は、6,500円(学生は5,000円)引きです。会場ホテルに宿泊されない方は、6,500円(学生は5,000円)引きです。宿泊は原則として5～6人の大部屋です、部屋割りは事務局にお任せ下さい(同室希望の方はお申し込み時にご連絡下さい)。ご希望によって個室、二人部屋も用意しますが、数に限りがありますので、ご希望の方はお早めにご連絡下さい。

世話人：東北大学大学院工学研究科金属フロンティア工学専攻

佐藤 譲 (TEL & FAX : 022-795-7309)

事務局：〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-02

東北大学大学院工学研究科金属フロンティア工学専攻 竹田 修

(TEL : 022-795-7311、FAX : 022-795-7310) E-mail ms39@material.tohoku.ac.jp)